都島区高齢者地域包括ケアシステム推進会議 議事要旨

日 時: 令和6年3月25日(月) 14時00分~15時30分

場 所:都島区役所 第5・6会議室

出席者:名簿のとおり

(欠席者) 都島警察署 西口署長 及び 都島区薬剤師会 鈴木会長

議 事:

1. 今年度の検討課題について

みやこねっと4事業のうちの1つである医介連携推進事業で作成の「もしもの時に伝えるシート」について配付方法や配付後の評価方法について説明 …資料1

意見交換(委員からの主な意見)

- ・「もしもの時に伝えるシート」の項目に延命治療の希望有無欄について、延命治療と救急搬送時等の応急対応と区別して考える必要があるため、誤解を与えないように周知徹底が必要と思う。
- ・「もしもの時に伝えるシート」のケアマネージャー欄について、土日等にもしもの事態となり、記載されているケアマネージャーに連絡が入ったと想定した場合、どう対応すべきかが 課題である。
- ・救急隊等が駆け付けた場合に、「あんしんカプセル」については、「あんしんカプセル」のシールが貼ってあれば、内容把握のため冷蔵庫の中を確認するように運用している。「もしもの時に伝えるシート」を使用する場合は、救急隊等が見つけやすいように、例えば枕元に置くようにする等の啓発をして欲しい。
- ・これまでの「あんしんカプセル」に加え、今回、「もしもの時に伝えるシート」の取組みを 併用することでより充実したものとなると思う。
- 「もしもの時に伝えるシート」は内容がシンプルで良い。
- ・この取組みを推進するにあたっては、最終的にお薬手帳と一体にする方が良いと思う。
- ・独居老人を守るため、包括も「あんしんカプセル」等活動しているが、「もしもの時に伝えるシート」も区や消防署等と連携を図り、周知する必要がある。
- ・「もしもの時に伝えるシート」は良いものであるが、周知が不足している。所持する人を増 やして、どんどん発展していくといい。
- 2. 地域包括ケアを進める上での課題について(事例) … 資料2 都島区の高齢者に係る案件ついて説明

意見交換(委員からの主な意見)

- ・介護サービス等の支援拒否する方には、根気よく訪問するなど信頼関係を築くことで、サービス導入に繋げることが期待できる。
- ・在宅での独居高齢者は対応できない場合もあるが、介護が必要と考えられる場合は、医療職 に判断してもらい、対応を確認している
- 3. 高齢者に関する都島区の課題の共有 前回本会議からの変更点について説明

… 資料3

意見交換(委員からの主な意見)

特になし